

# COVID-19に関する行動・意識の基礎的調査

土木計画学研究委員会

○田中皓介

藤井 聡

兵藤哲朗

藤原章正

2020年8月8日 COVID-19 に関する土木計画学研究発表セミナー

## 調査目的

- 「パンデミックに対する被害軽減／レジリエンス確保」実践に貢献しうる基礎データ収集としての、新型コロナウイルスの蔓延、および、政府からの国民社会経済活動自粛要請に伴う交通・都市活動、社会活動、経済活動に対するインパクトの把握、および、それらを踏まえたあるべき国土・都市計画、産業構造政策、交通物流政策についての提案。

## 企画

- 土木計画学研究委員会
  - 災害調査のスキームを応用

## 調査

- 手法：Web調査（協力：(株)サーベイリサーチセンター）
- 時期：5/21~24（年度内にパネル調査を実施予定）

## データについて

- 本結果は研究目的ならばどなたでも活用いただけます
  - 生データ、単純集計表、クロス集計表（性別/地域/年代/職業）

## 有効回答

- 全1000サンプル
- 7地域 × 6年代 × 2性別 = 84セル で割付
- 504サンプル(84セル × 6サンプル)は均等に割付
  - 地方の状況も把握するため一定数の確保を前提とした
- 496サンプルは2015年国勢調査の実人口に比例して配分

地域	男性 20代	男性 30代	男性 40代	男性 50代	男性 60代	男性 70代 ~	女性 20代	女性 30代	女性 40代	女性 50代	女性 60代	女性 70代 ~
北海道	7	8	8	8	8	8	7	8	8	8	8	9
東北	8	9	9	9	9	10	8	8	9	9	9	12
関東	18	21	22	19	20	20	17	19	22	18	20	25
中部	11	13	14	12	13	14	10	12	13	12	13	17
近畿	12	13	14	12	12	14	12	13	14	12	14	18
中国・四国	8	9	9	9	10	11	8	9	10	9	10	13
九州	9	10	10	10	11	11	9	10	11	10	11	14

## 個人属性

- 年齢／性別／職業／就業先規模／同居人／情報源・信頼

## リスク回避行動・認知・態度

- 「外から帰宅したら手を洗う」など7項目
  - 5件法：徹底的に行う←ときどき行う→全く行わない
- 「あなたは【一回、外出】すると、どれくらいの確率で感染してしまうと思いますか？」など6項目
  - 0%~100%の10%間隔の選択肢
- 「60歳以上の高齢者が100人感染したとします。その内、何人くらいが死んでしまうと思いますか？」など3項目
  - 0~100の数値で回答
- 「自分は今感染しているのではないかと思う」など13項目
  - 5件法：強くそう思う←どちらともいえない→全くそう思わない

## 一般的信頼など

- 「ほとんどの人は信頼できると思う」など5項目
  - 5件法：強くそう思う←どちらともいえない→全くそう思わない

## 個人の外出自粛の程度

- 「通勤・通学は、コロナによる自粛が始まる前は、どのくらいの頻度で行っていましたか？」など7項目（※緊急事態宣言中も同様に）
  - 出張／日用品の買い物／自宅外での運動／子どもとの遊び／会食・外食／娯楽

## 同調圧力

- 「あなたは、「プライベートで人と会っている人」をみると、「だめじゃないか！」と思いますか？」など8項目
  - 7件法：強くそう思う←どちらともいえない→全くそう思わない

## 政策判断支持

- 政府は、4月7日に東京、大阪、福岡などで「緊急事態宣言」を発令しました。これは正しい判断だったと思いますか？など6項目
  - 7件法：強くそう思う←どちらともいえない→全くそう思わない

## 自粛の心的影響

- 家にいることがどれくらい「ストレス」だと感じますか？など6項目
  - 7件法：強くそう思う←どちらともいえない→全くそう思わない
- あなたは、どれくらいまで、今の「自粛」を続けられますか？

## 就業先の自粛状況

- 営業状況について
  - 「通勤あなたのお勤めの企業・店舗は、営業自粛していますか？
  - コロナ感染症の問題がはじまって、個人の収入はどれくらい減りましたか？
  - コロナ感染症の問題がはじまって、会社の収入はどれくらい減りましたか？
  - いつから営業自粛をしていますか？ など
- 通勤形態について
  - 時差通勤／在宅勤務／オンライン会議は、コロナによる自粛が始まる前は、どのくらいの頻度で行っていましたか？（※緊急事態宣言中についても同様）
- 時差通勤／在宅勤務／オンライン会議を経験してみたの満足度と阻害要因

## 就労への影響

- コロナ禍は、あなたの労働にどのような影響を与えましたか？
  - 失業した／失業しそう／転職した／転職すると思う／特に影響はない／その他

## 家計状況の変化

- コロナ感染症の問題がはじまって、あなたの家計支出のうち「〇〇」はどれくらい変わりましたか？
  - 食費／交通費／通信費／趣味・娯楽費／貯蓄

# 感染リスク・死亡リスクを 現実の数倍～数千倍に過大評価

## 感染リスクを過大評価

	現実の感染確率		回答平均
外出一回	0.0050%以下 <sup>注1</sup>	<b>3900倍</b>	19.7%
公共交通 一回乗車	0.0097%以下 <sup>注2</sup>	<b>3100倍</b>	30.1%

注1：感染者数を外出者数で除したものの

注2：感染者数を公共交通トリップ数で除したもの  
つまり、全ての感染が公共交通内で発生したと仮定

データ出典：  
厚労省、H27全国PT、Apple

## 感染時の死亡リスクを過大評価

※感染者100人中死者数

感染者年齢	現実の死者数		回答平均
60歳以上	10.6人	<b>2.5倍</b>	26.3人 中央値20人
40歳以下	0.068人	<b>159倍</b>	10.8人 中央値5人

データ出典：<https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>

## 接触感染の防止に最も効果的な「目鼻口を触らない」が全く徹底されていない

※「徹底的に行う」と答えた人の割合

マスク 70.0%

手洗い 60.1%

外食中に会話しない 45.6%

密閉空間に長居しない 37.7%

換気する 36.5%

目鼻口を触らない 26.5%

最少

厚労省HPを見ると...

咳エチケットと手洗い

三密回避

お願い (上2つの繰り返し)

新生活様式

熱中症注意

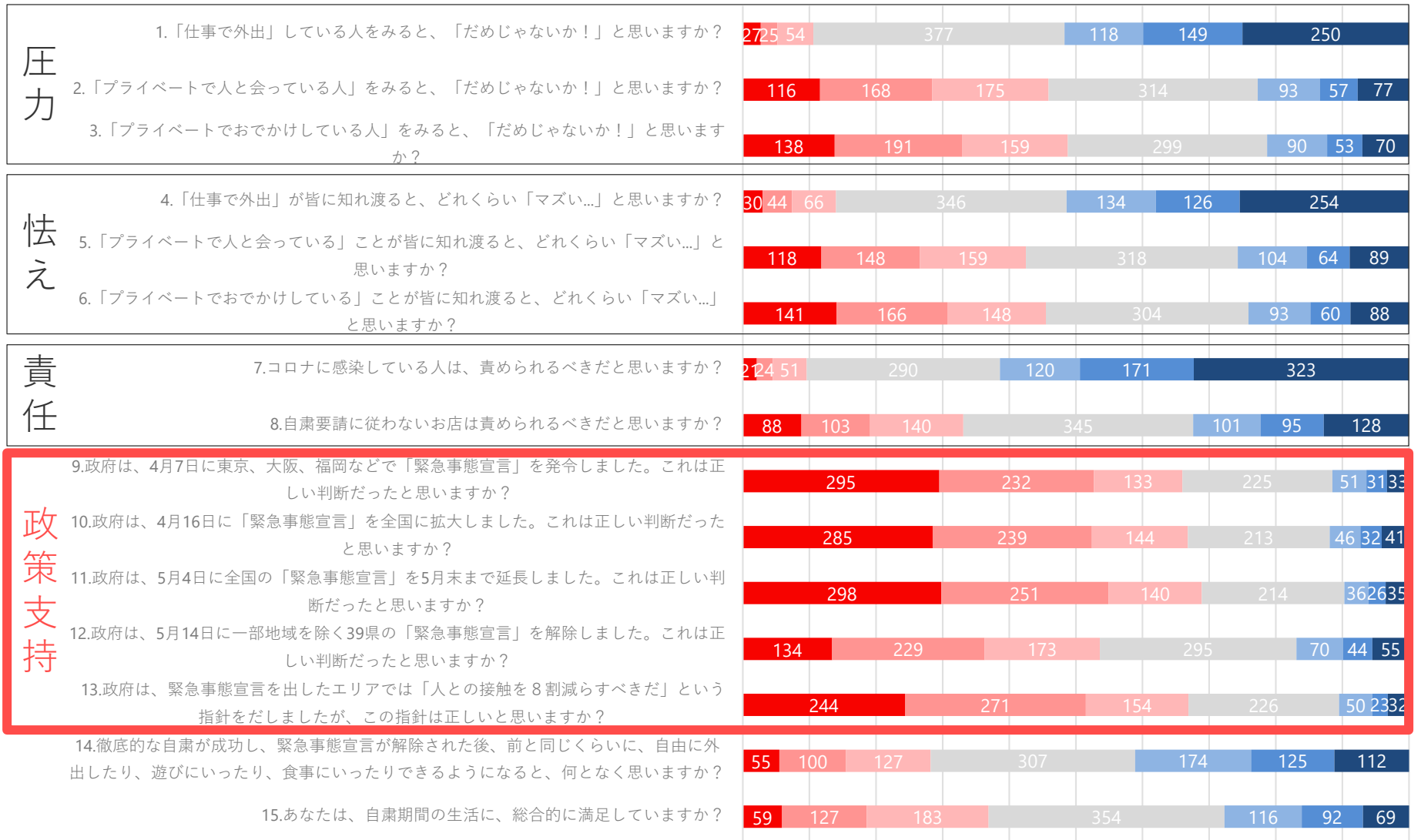
接触感染注意





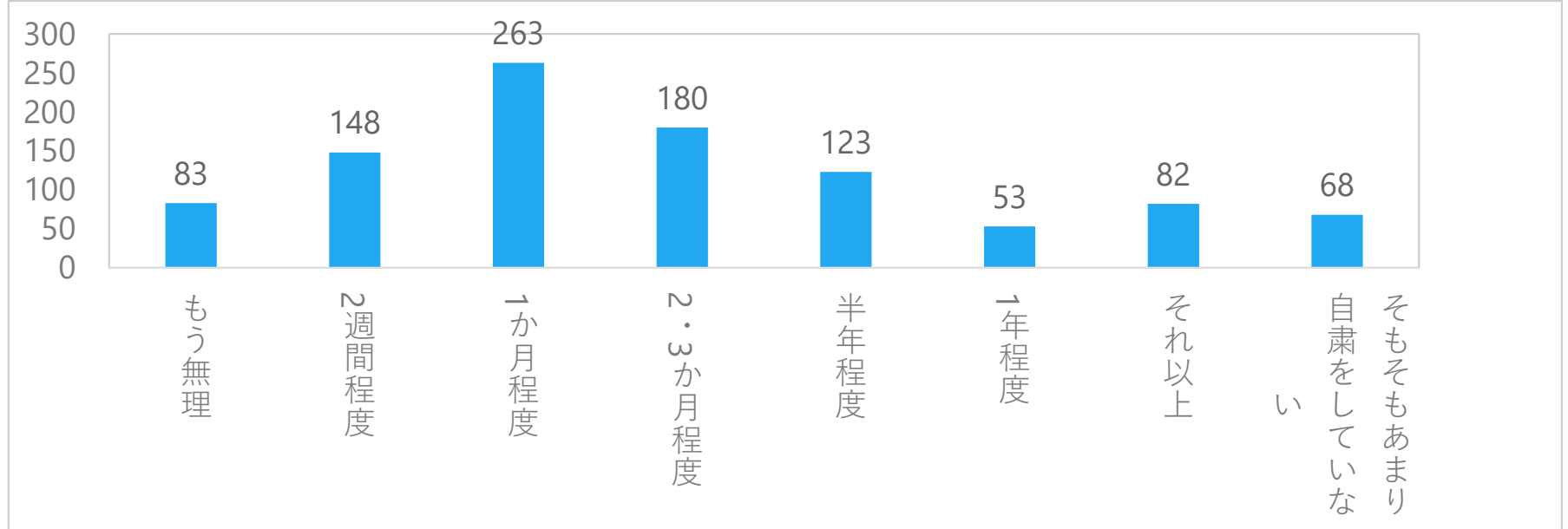
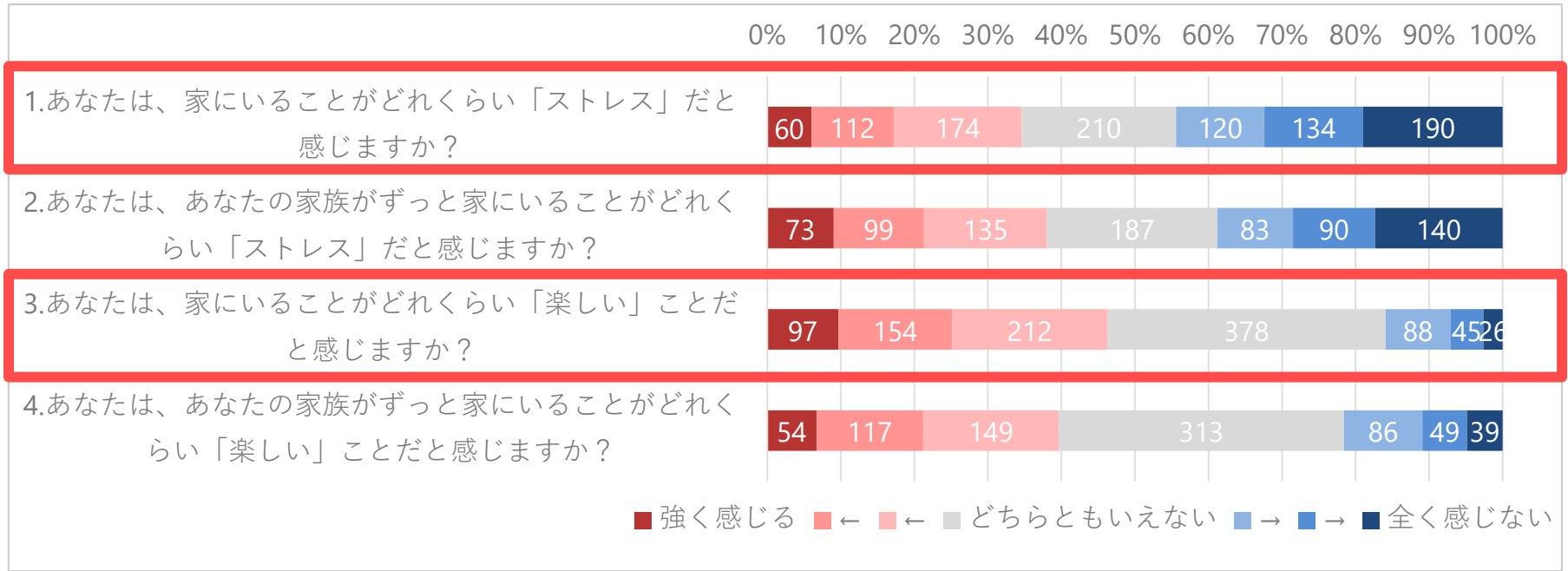
# 知見1：緊急事態宣言については65%以上が支持 9

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



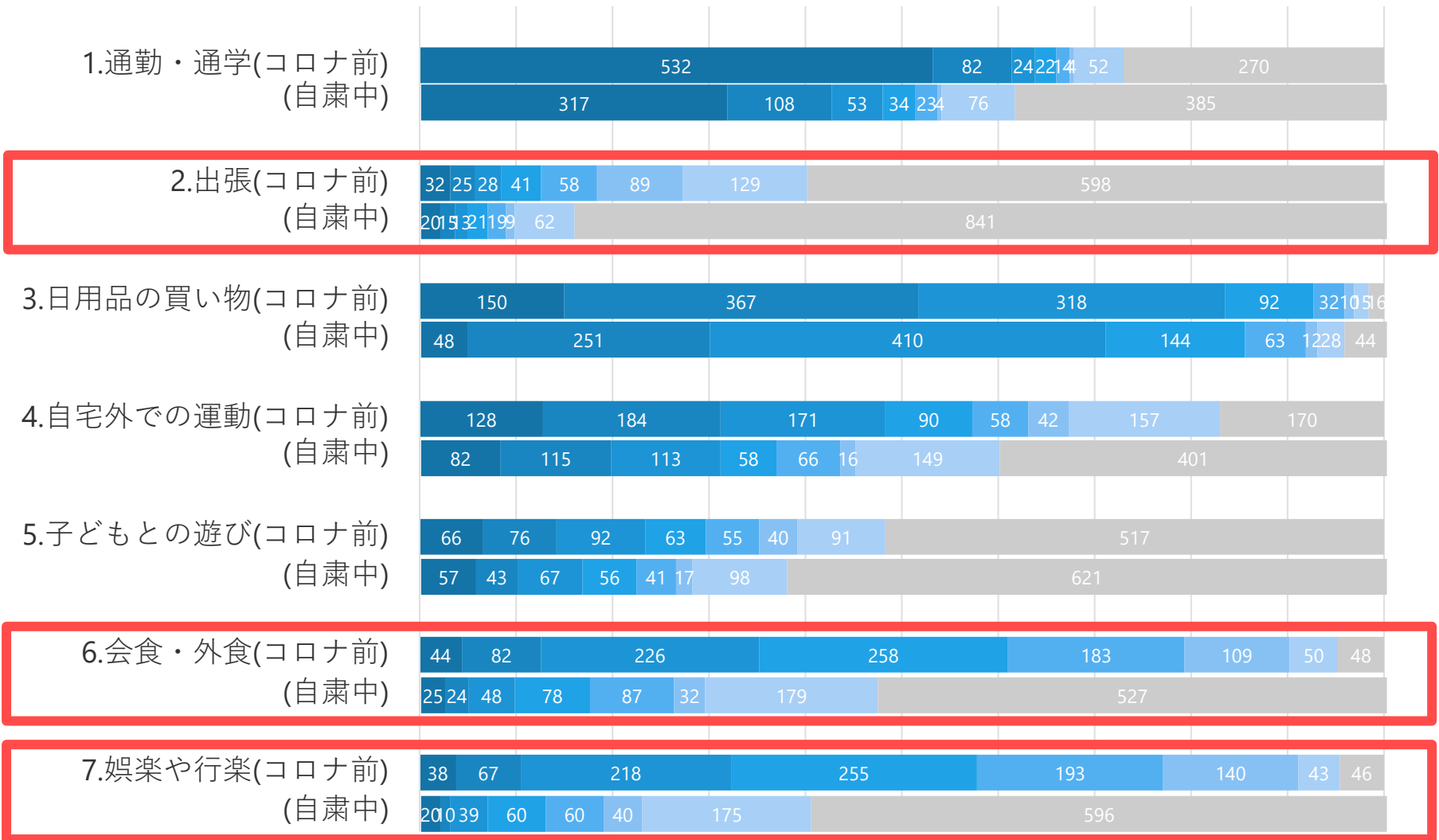
■ 強くそう思う ■ ← ■ ← ■ どちらともいえない ■ → ■ → ■ 全くそう思わない

# 知見2：在宅は、34.6%が“ストレス”、46.3%が“楽しい”



# 知見3：「出張」「外食・会食」「娯楽・行楽」が大幅減少 11

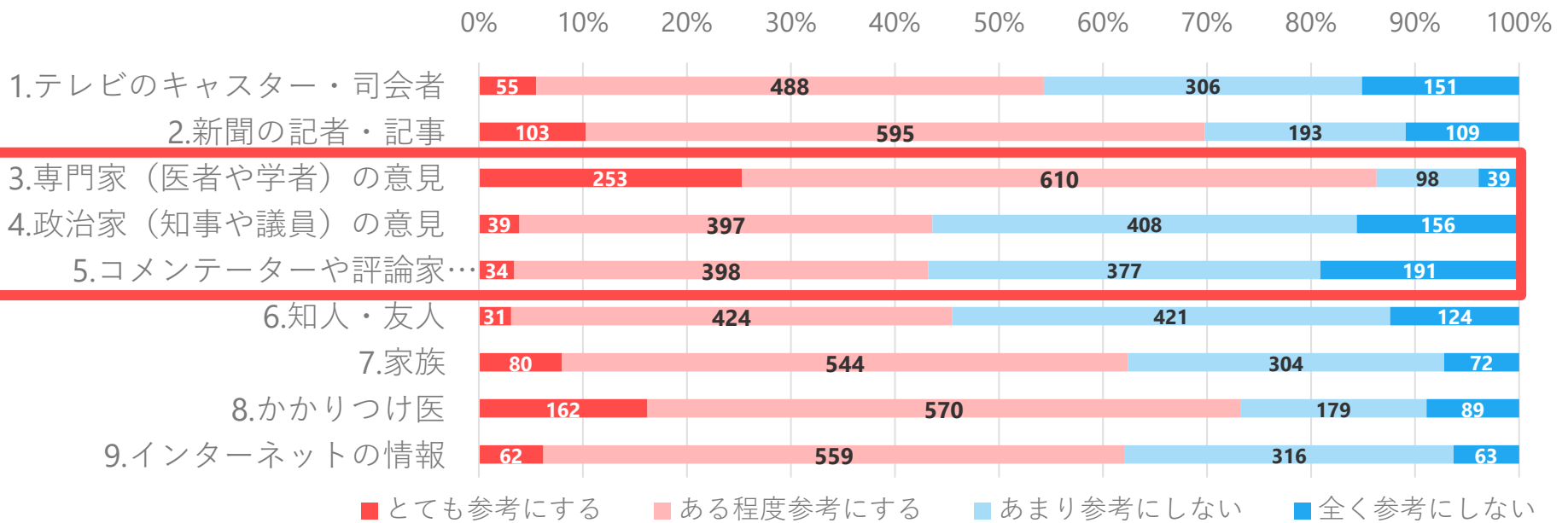
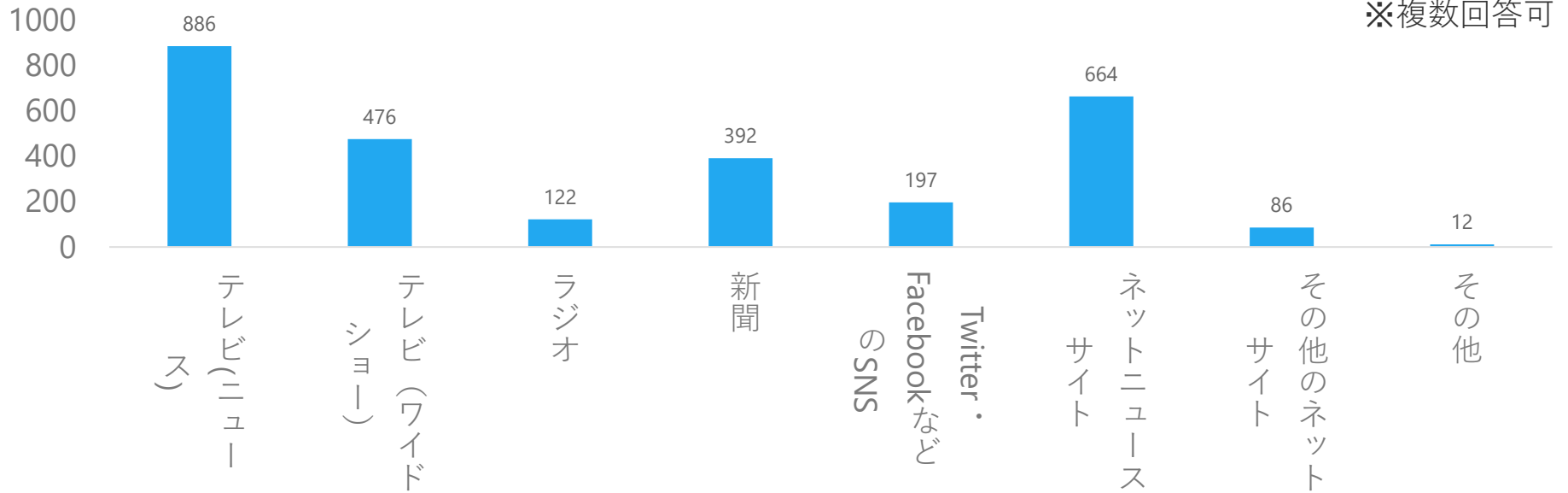
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

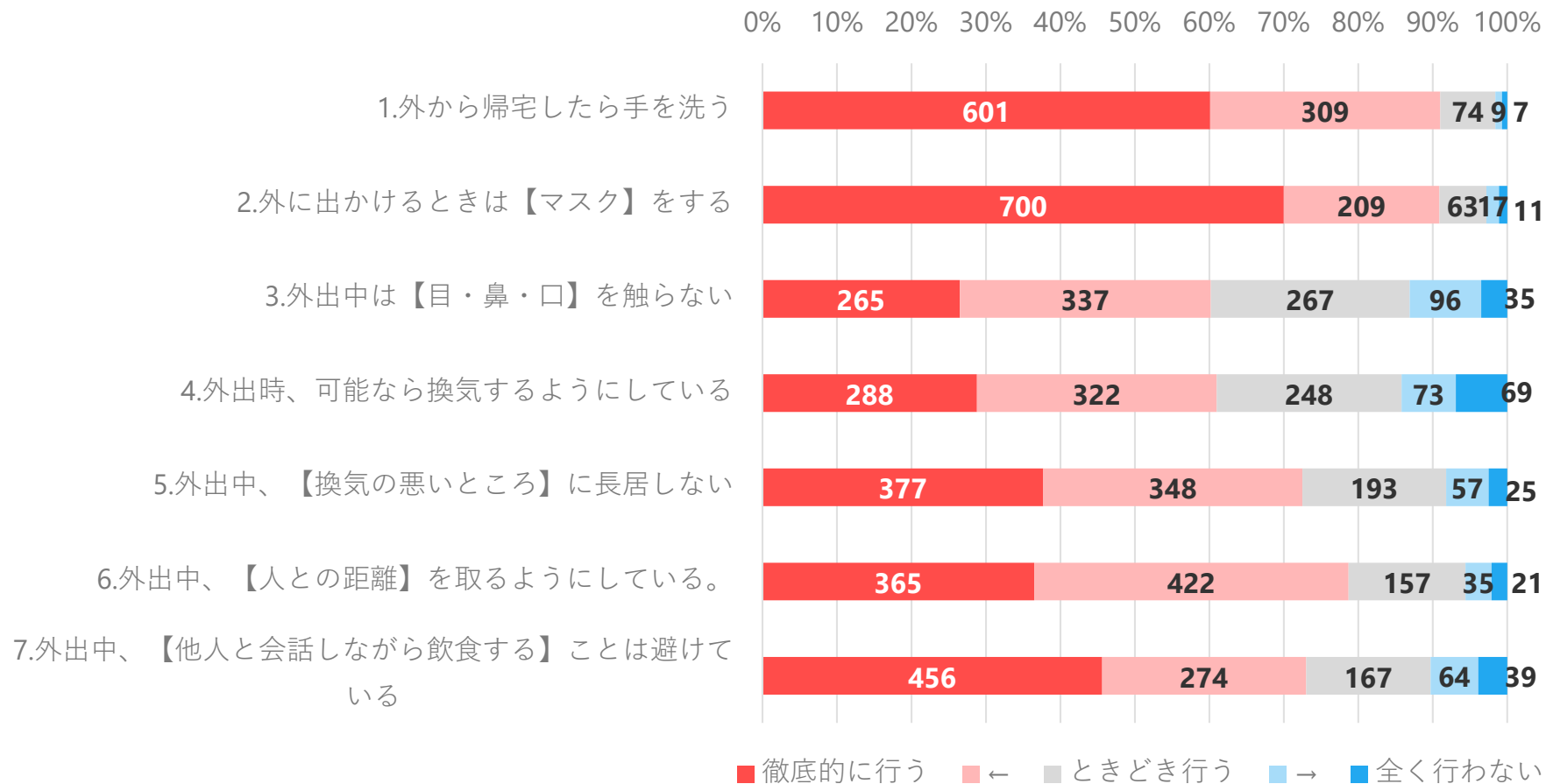


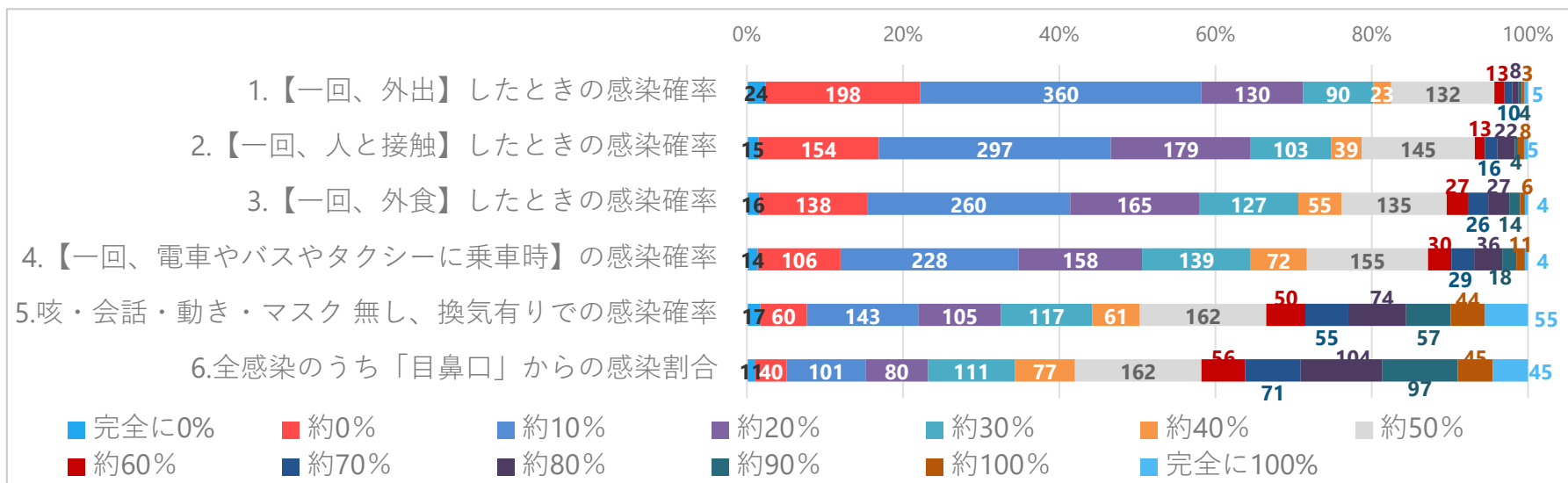
■ ほぼ毎日     
 ■ 2・3日に1回程度     
 ■ 週に1回程度     
 ■ 月に2・3回程度  
■ 月に1回程度     
 ■ 年に数回程度     
 ■ ほとんどない     
 ■ 全くない

# 知見4：参考は、政治家・評論家よりも「専門家の意見」

※複数回答可





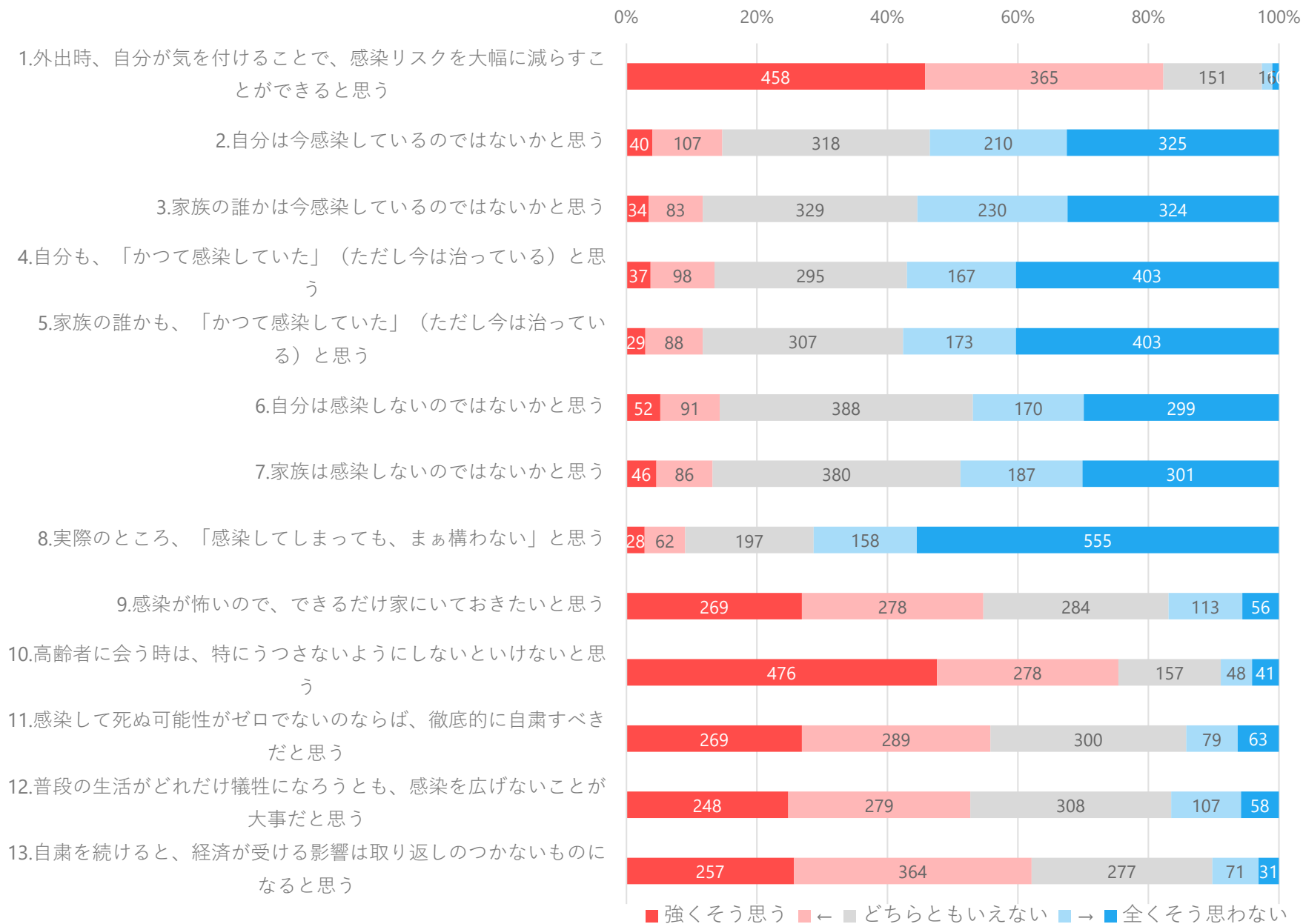


設問	回答平均(SD)	事実
Q12. 感染した人が100人いたとします。その内、誰かに感染させてしまう人は何人くらいいると思いますか？	48.90人(35.3) ※中央値50人	20人※1
Q13. 60歳以上の高齢者が100人感染したとします。その内、何人くらいが死んでしまうと思いますか？ (医療は十分と仮定)	26.3人(25.7) ※中央値20人	10.6人※2
Q14. 40歳以下の方が100人感染したとします。その内、何人くらいが死んでしまうと思いますか？ (医療は十分と仮定)	10.8人(15.4) ※中央値5人	0.012人※2

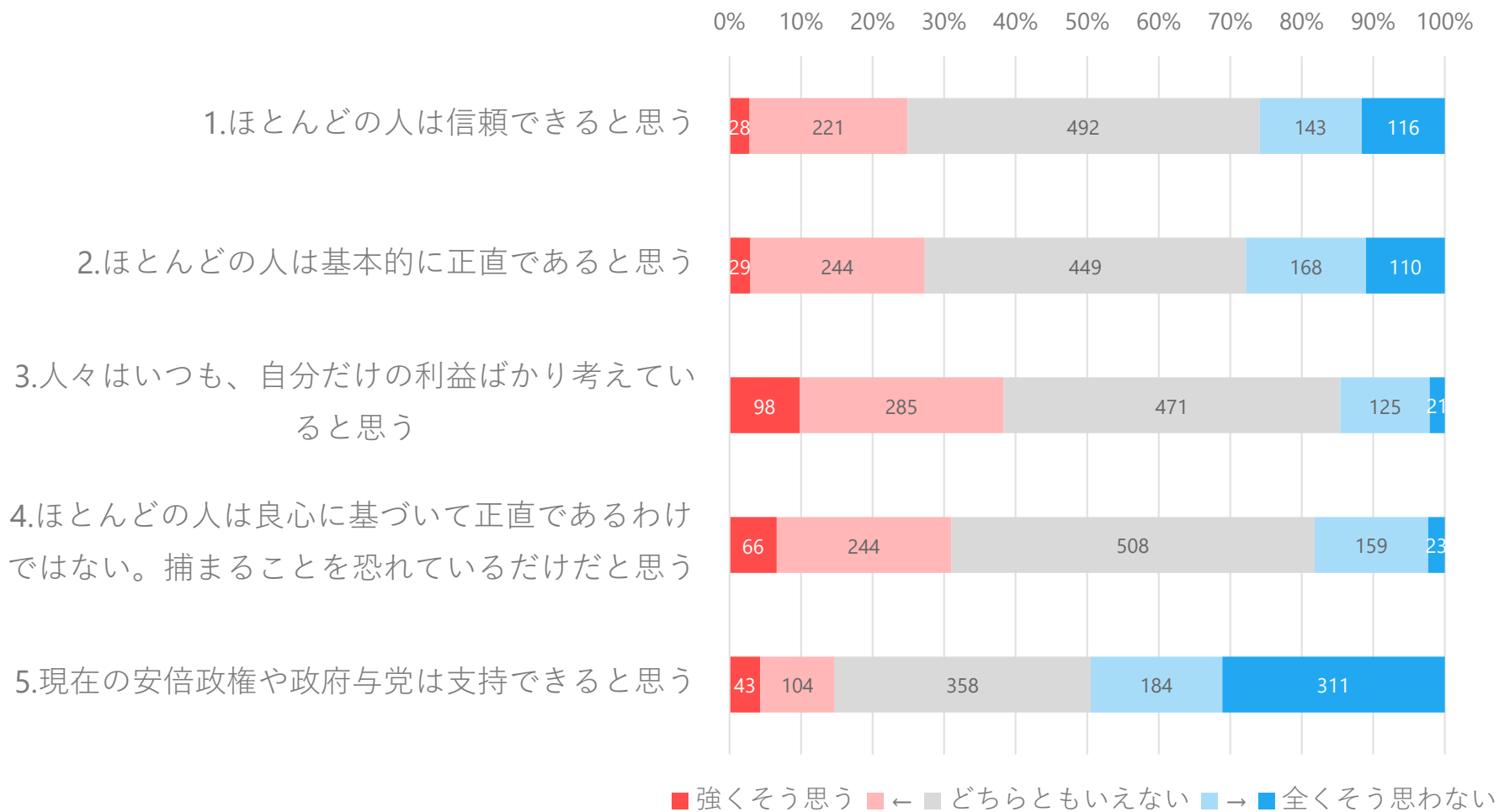
※1 : <https://news.yahoo.co.jp/byline/kutsunasatoshi/20200303-00165593/>

※2 : <https://toyokeizai.net/sp/visual/tko/covid19/>

# Q15 リスクへの態度

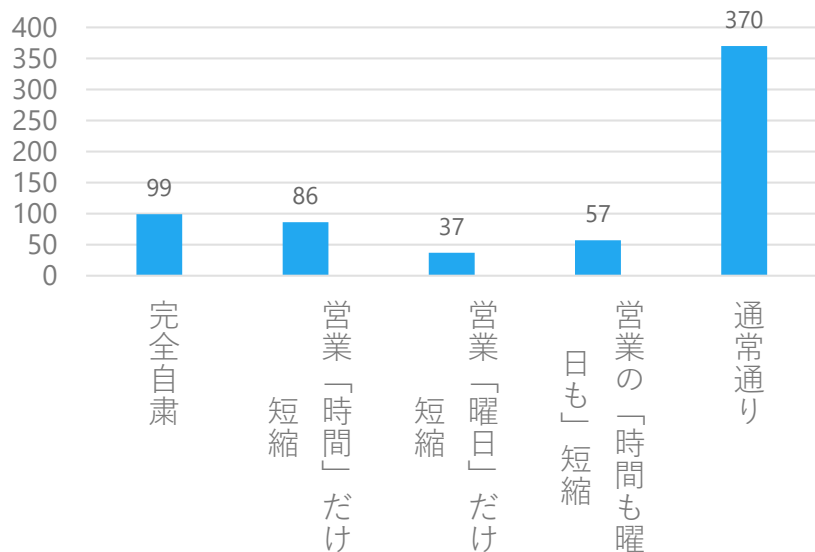


# Q16 一般的信頼

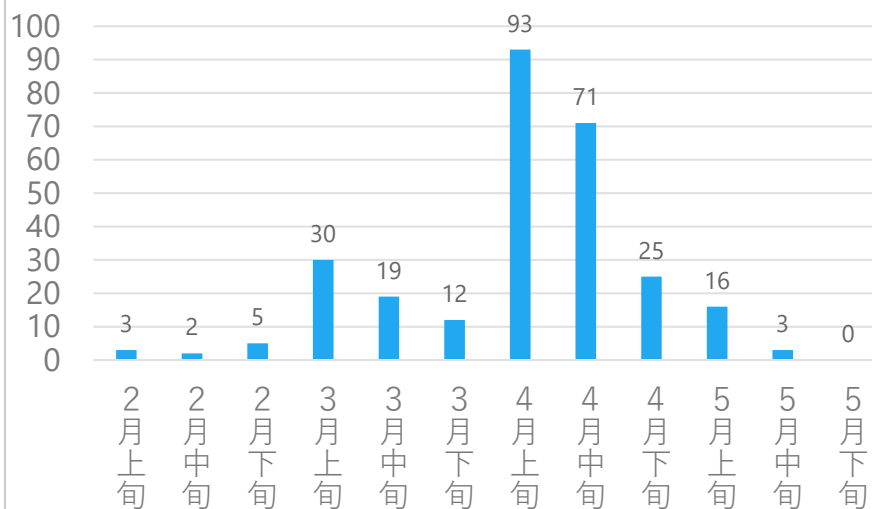




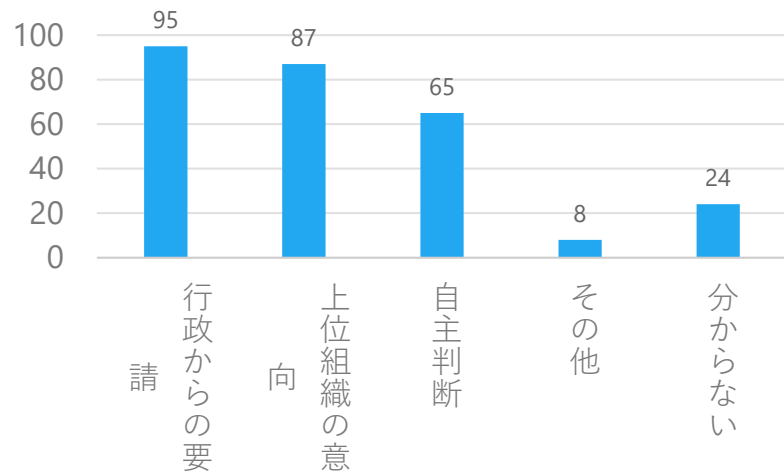
### Q22. 店舗・企業の自粛状況



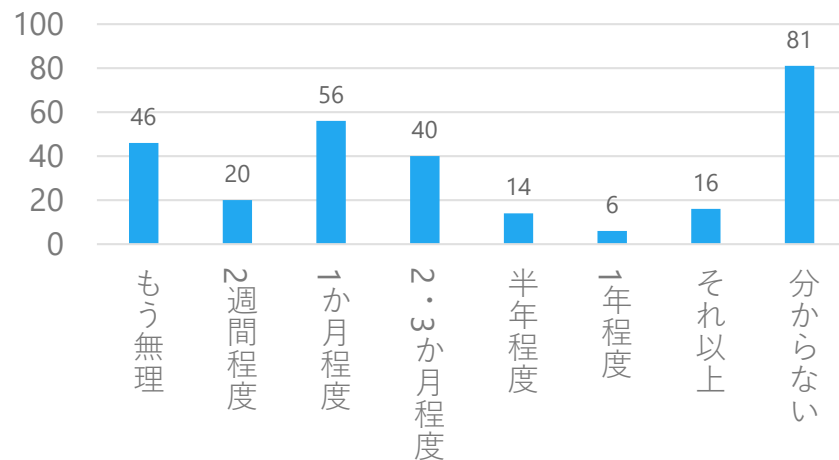
### Q25. 店舗・企業の自粛開始時期



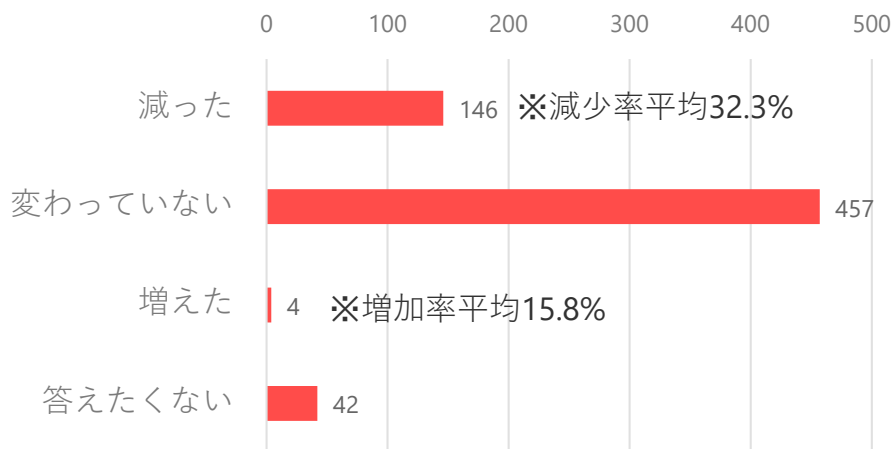
### Q27. 自粛決定理由



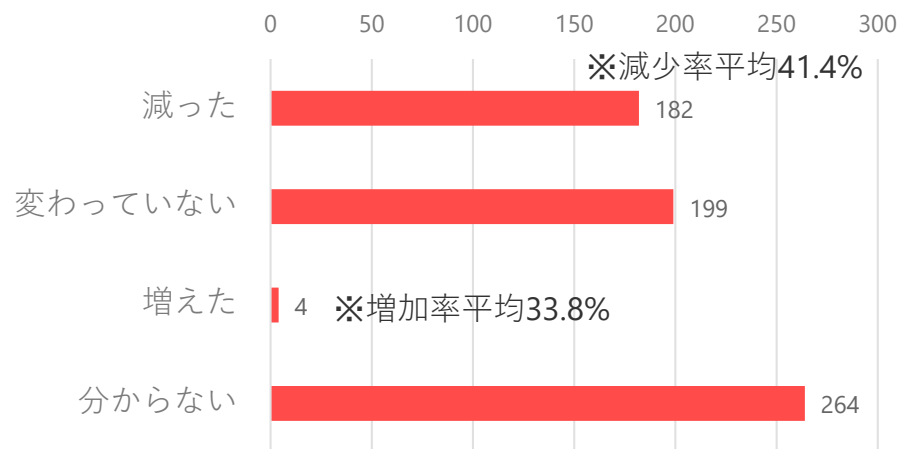
### Q26. 店舗・企業の自粛継続可能期間



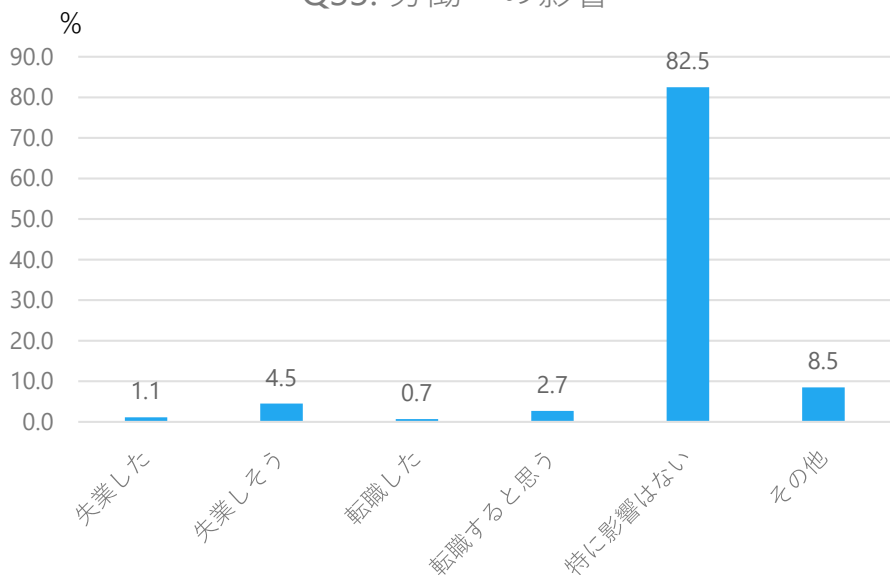
## Q23. 個人の収入



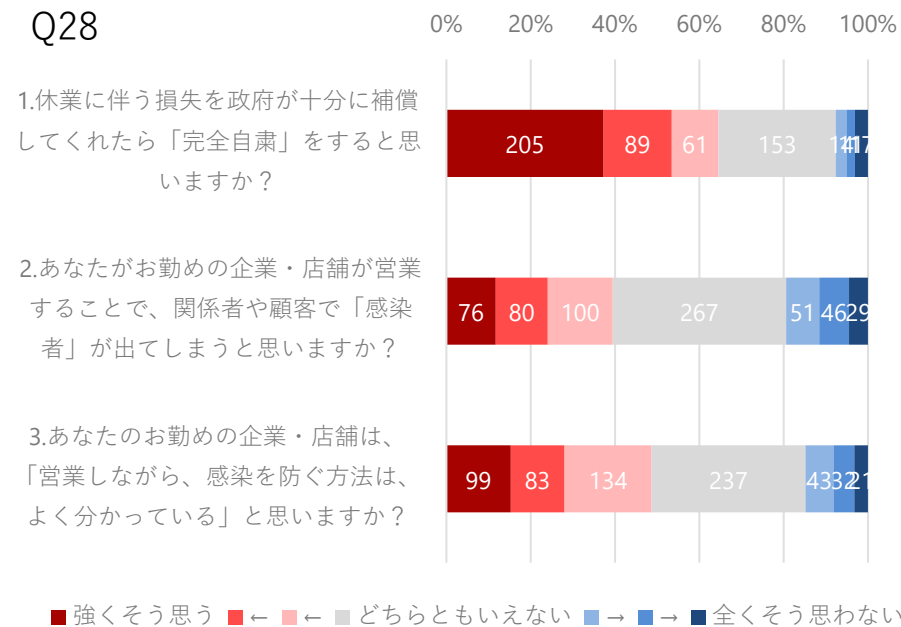
## Q24. 会社の収入



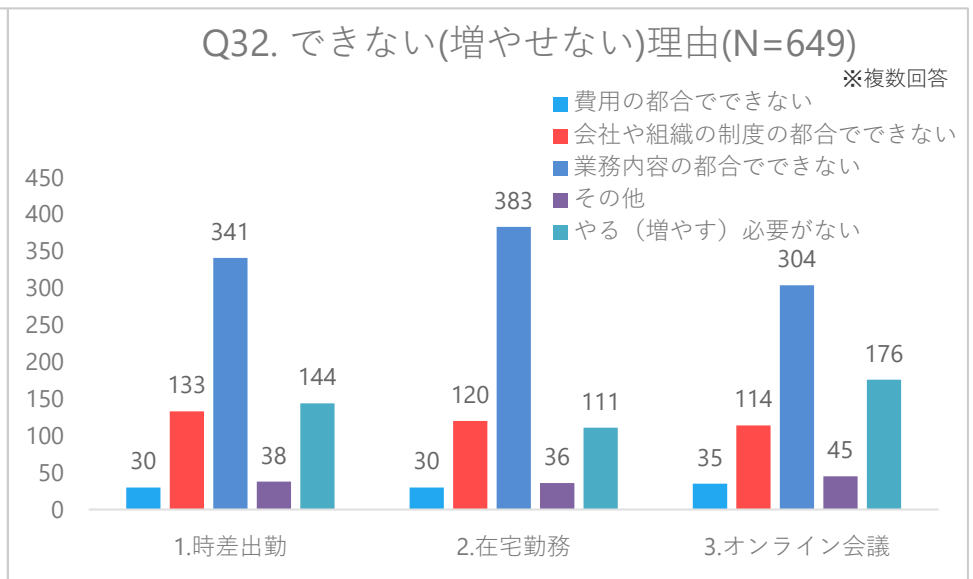
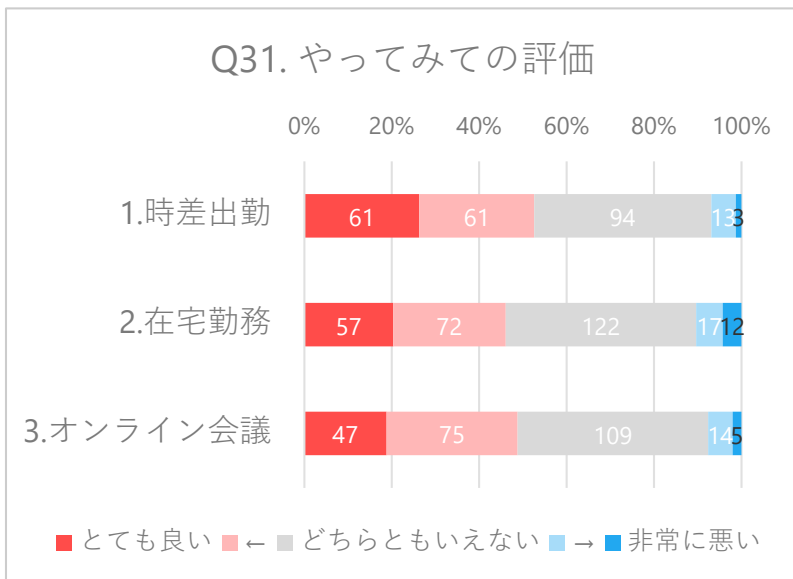
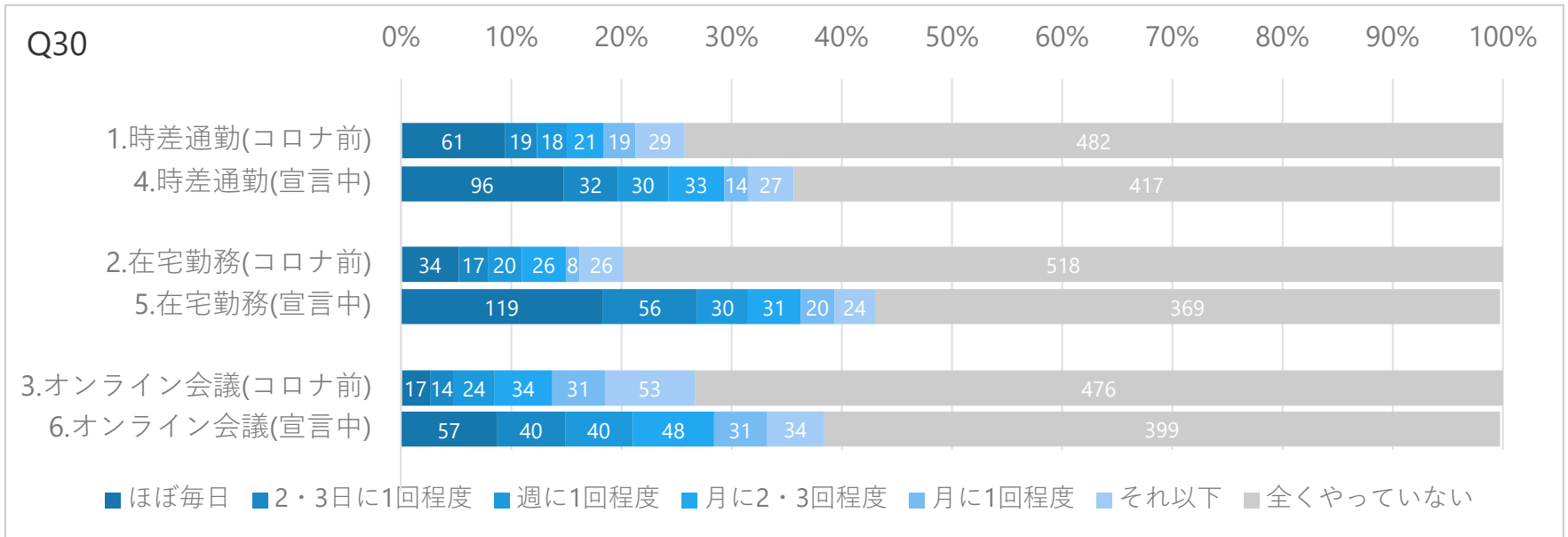
## Q33. 労働への影響



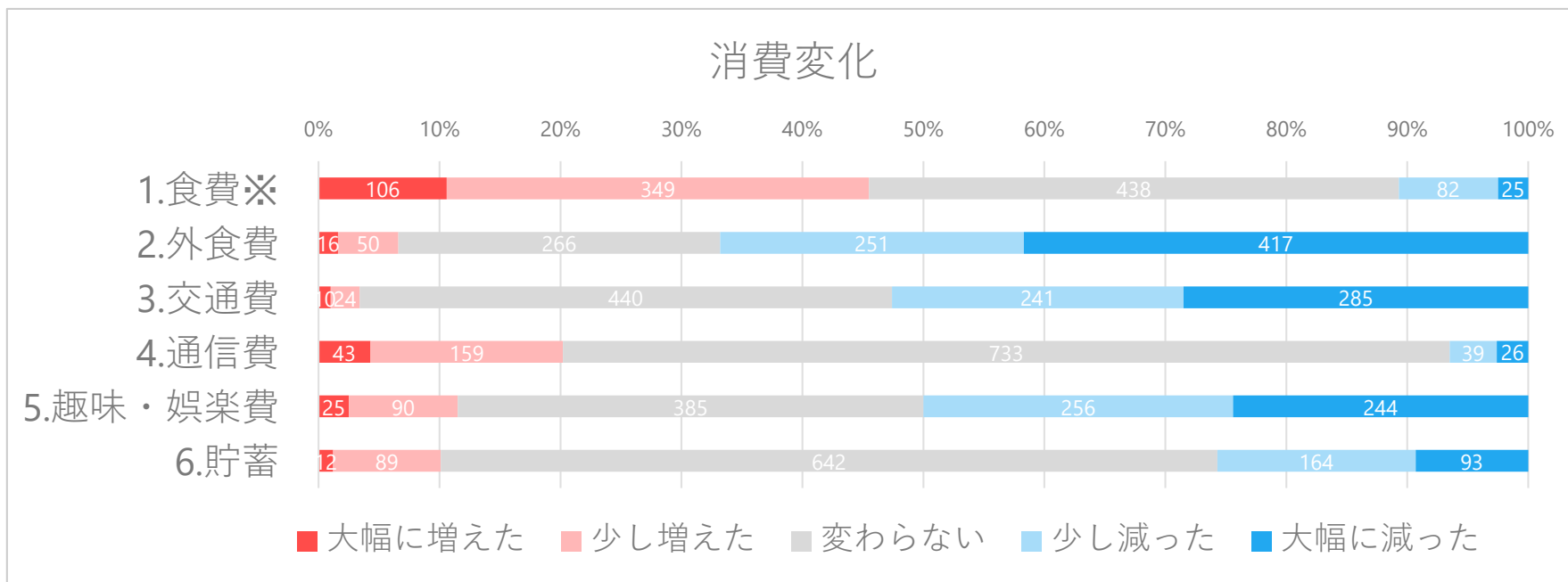
## Q28



# Q30~32勤務形態の変更実態



# Q34. 家計状況の変化



※スーパーでの買い物やテイクアウトなど

## 調査

- 手法：Web調査（協力：(株)サーベイリサーチセンター）
- 時期：5/21~24（年度内にパネル調査を実施予定）

## 今後の予定

- 第2回調査：夏～秋ごろ
- 第3回調査：冬ごろ

## データについて

- 本結果は研究目的ならばどなたでも活用いただけます
  - 計画学HPにて公開中
  - 生データ、単純集計表、クロス集計表（性別/地域/年代/職業）